

クッキングリハビリ

今月のクッキングリハビリは『ホットケーキ作り』です。
ホットプレートに生地を流し入れ、両面をきれいに焼き上げ、その上に好きなフルーツをトッピング!! 自分だけのオリジナルのホットケーキの完成です。



焼き具合は、どうかな・・・



どのフルーツにしようかな～?



フルーツたっぷり、いただきます～!

月見だんご と きぬかつぎ

お月見には、月見だんごが供えられます。穀物の収穫に感謝し、月に見たてて丸めて作ったのが月見だんごのはじまりです。月と同じく丸いだんごをお供えし、それを食べることで、健康と幸せが得られるとされています。また「十五夜」は、芋の収穫を祝う意味を込めて「芋名月」ともいい、里芋料理の「きぬかつぎ」なども供えます。

※月見だんごはいくつお供えするの?

①満月の数に合わせて12個

その年に出た満月の数を供えるので平年は12個、うるう年は13個となります。

②十五夜だから15個

十五夜だから15個。15個の並べ方は、下から9個、4個、2個となります。

※芋名月にちなんだ「きぬかつぎ」

十五夜には欠かせないお供え物。里芋の小芋をゆでたものですが、するりと皮をむくと白肌があらわれることから、高貴な家の女性がかぶる布に似ているということで「きぬかつぎ」と名付けられました。



白寿荘たより

2018年9月号

vol.168



8月



お誕生日おめでとうございます

生江特別養護老人ホーム 白寿荘

編集責任者 仙石 正哉

社会福祉法人リベルタ ホームページ <http://www.liberta.or.jp/>

白寿荘だより ネット版 <http://www.liberta.or.jp/hakuju/category/hakuju-tayori>



祭



“のんちゃん”
秘伝のたれ



今年の夏祭りは、社会福祉法人リベルタが20周年ということで、白寿荘・寿寿・翠・光生園・地域の方々が集結して、一致団結し合同で行いました。

打ち合わせや準備には入居者様にもご協力を頂き、職員と一緒に“ワイワイ”しながら楽しく準備をさせて頂きました。当日は心配された台風も通り過ぎ、晴天と暑さの中開催することが出来ました。

屋台もたくさん用意し、ボランティアのギターコンサートを行い、各施設の利用者の方々や地域の方々にも喜んでいただけたことと思います。



白寿荘の屋台では、利用者の“のんちゃん”こと大野様の手作りの『秘伝のたれ』を使った焼肉が人気を集め、かき氷やフランクフルトの屋台も売り切れ御免！となり、子供たちが夢中になった一円玉落としも景品がなくなってしまったりと、大盛況のうちに終了しました。皆様には、賑わい楽しんでいただけたことと思います。ご協力ありがとうございました。

今後とも社会福祉法人リベルタをよろしく
お願いいたします。

3F 中山



ギターコンサート

